

泉台町（小型ポンプ操法・優秀賞）



下ノ江町（小型ポンプ操法・優良賞）



■演習成績

小型ポンプ操法の部

【優秀賞】泉台町

【優良賞】下ノ江町

【敢闘賞】湯谷町、火釜町、大浜町、大成町

消火栓操法の部

【優秀賞】徳久町

【優良賞】辰口町

【敢闘賞】荒屋町

■優良自衛消防団表彰

道林町自衛消防団

■退職幹部表彰（敬称略）

武田昭人（宮竹町）、

笹木薫（吉原金屋町）

■永年勤続功労団員表彰（敬称略）

柳原克則（火釜町）、中島大雅（泉台町）、

田口亮（岩内町）、佐々木健太（西任田町）、

南喜寛（西任田町）、岡田祐太（火釜町）、

田甫悠人（火釜町）、福益和樹（福島町）、

嵐宣昭（宮竹町）、池田明（宮竹町）

■優良自衛消防団員表彰（敬称略）

本山達也（岩内町）、今井章博（岩内町）、

岩多卓也（岩内町）、西村渉（福島町）、

川寄健太郎（宮竹町）、山崎充晃（宮竹町）

徳久町（消火栓操法・優秀賞）



辰口町（消火栓操法・優良賞）



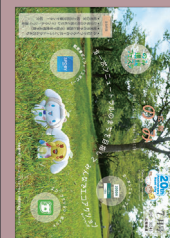
活動紹介（緑が丘子ども会）



6月8日、能美市自衛消防団技能演習を物見山運動公園駐車場で行い、市内20自衛消防団が小型ポンプ操法や消火栓操法を披露しました。
また、緑が丘子ども会の小学生と保護者による、消火栓を用いた初期消火デモンストレーションも行われました。
火災現場における対応力の維持と向上を目的として開催された技能演習は、勇壮な一斉放水で締めくくられました。

特集

令和7年度 能美市自衛消防団技能演習



Jul. 2025
No. 246

7

広報
の み

Nomi City News Letter

CONTENTS / 目次

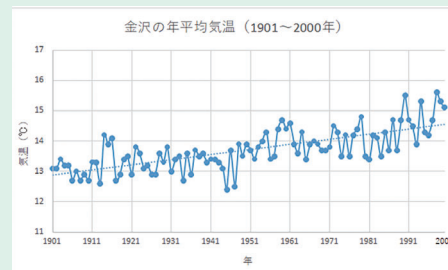
- 2 特集 令和7年度能美市自衛消防団技能演習
- 4 特集 みんなでつくろう カーボンニュートラルのまち
- 8 特集 能美市の予算と施策
- 12 特集 能美市誕生 20 周年記念事業
・のんびりフェスタ★ 2025
・第 68 回全国銃剣道能美大会
- 13 市民と市政の歩み
・清水さんが全国行政相談委員連合協議会表彰
・東大五月祭で能美市を P R
・鳥取城北高校相模部が優勝報告
・「人権の花運動」贈呈式
・県民スポーツ大会夏季大会能美市選手団結団式
・能美警察署詐欺撲滅対策官に井出市長が就任
・能美戦没者慰霊式・追悼法要
- 15 能美市から暮らしに関する情報
お知らせ
・戸籍・住民票に氏名の振り仮名が記載
・国民健康保険、後期高齢者医療保険、介護保険
・7月「社会を明るくする運動」強調月間
・参議院議員通常選挙
・国民年金保険料免除、猶予制度
・熱中症は予防が大事です
・know me health ～自分のからだを知ろう！～
・創業支援メニューをご利用ください など
- 22 催し
・県民一斉防災訓練（シェイクアウトいしかわ）
・令和7年度自主防災組織リーダー育成講座 など
- 24 能美に住みま専科？
- 25 募集
・「九谷・新世代の息吹」能美市公募展
・JAPAN TENT ホームステイ家庭募集
・ゲンバ・ヒーローズ募集 など
- 28 情報ひろば
- 30 ひば能んの取り残されない講座
- 31 S！S！SDGs・のみふるだより
- 32 九谷焼イッピン！ここが見どころ！・今月の手話
- 33 いしかわ動物園にズームイン！・みんなの図書館
- 34 能美ゆく 子どもたち・ご寄附
- 35 国際交流掲示板
- 36 能美の宝～施設編～（根上北部児童センター）
- 38 7月の相談・7月の国際交流
- 39 主要行事・イベント実施予定・編集後記
今月の口座振替・水道メーター検針
美化センター休場
- 40 第 62 回根上り七夕まつり
第 42 回辰口まつりじょんから踊り募集
サンリオミュージカルショー

みんなでつくろう カーボンニュートラルのまち

近年は、とても暑い日が続いたり、急にたくさん雨が降ったりすることが増えています。こうした天気がとても激しく、何度も起こるようになったことによって、私たちの暮らしに大きな影響が出ています。なぜなのでしょう。



今日もすごく暑い日なのだ。暑いのは苦手なのだ……。



気象庁「過去の気象データ」から作成



熱中症になってしまったのだ！



35℃以上の猛暑日が20世紀末には1日だったのが最大約21日になるかもしれない。ぼ。



そうね。気象庁のデータを見ると2000年までの1000年間で年平均気温が上昇していることがわかるわ。2100年には20世紀末より最大4.4℃上がると言われているの。



人間だけでなく、生態系や農作物にも影響を与えるの。そして大雨も増えてしまうのよ。



1976年からの10年間と比べると、この10年間の大雨の回数が約1.5倍になっているのぼ。



大雨で、土砂災害や洪水などの災害が起こりやすくなっているの。



このままだと大変なことになってしまうのだ！

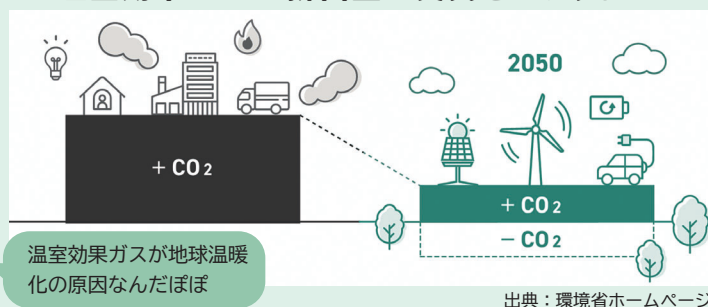


2050年までに世界中のみんなでカーボンニュートラルを実現することが大切なの。



カーボンニュートラルって何なの？

温室効果ガスの排出量を実質ゼロにすること



それだけでは足りないの。日常生活や事業活動など、私たちの生活は、たくさん温室効果ガスを出している、その量を世界の人で減らしていくしかないのよ。



二酸化炭素を吸収する森林を元来な状態で保つといいのだ！



出した分だけちゃんと減らさなきゃいけないのぼ。



カーボンニュートラルは、二酸化炭素などの温室効果ガスの排出量と吸収量のバランスをとって、合計をゼロにすることなの。



みんなが参加できる取り組みは次のページから紹介しているのぼ。



今年度は、市民の皆さんがカーボンニュートラルを楽しく学び意欲的に取り組めるように、いろいろと計画をしているから、ぜひ参加してね。



みんなを取り組むならやれそうなのだけれども何をすればいいのだ？



国や石川県はカーボンニュートラルの実現を目指すことを宣言していて、能美市もゼロカーボンシティ宣言をしているのぼ。

近年、地球温暖化を起因とする気候変動の影響により、豪雨や集中豪雨等による自然災害が激甚化・頻発化し、日常の生活に深刻な影響を及ぼしています。地球温暖化への対応が世界共通の喫緊の課題となっており、2018年に公表されたIPCC（気候変動に関する政府間パネル）の報告書では、これらのリスクを低減するためには、2050年までに二酸化炭素の排出量を実質ゼロにすることが必要とされています。

我が国においては、2020年に「2050年カーボンニュートラル」が宣言され、また、2022年には石川県が「いしかわカーボンニュートラル宣言」を行い、今後の脱炭素社会に向けた様々な取り組みが進められています。

能美市は、2023年に加賀立国・能美誕生1200年を迎え、海山川の恵みにより豊かな自然環境と景観が豊富にあり、美しい海岸線や田園風景などの里山里海が広がっています。このような先人から受け継いだ、恵まれた環境をより良い姿で、将来の世代へ引き継いでいくことが重要です。

これらを踏まえ、能美市は、SDGsの理念のもとに、市民や事業者、行政など多様な主体との協働による脱炭素に向けた取り組みを加速するため、2050年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロとする「ゼロカーボンシティ」の実現を目指すことをここに宣言します。



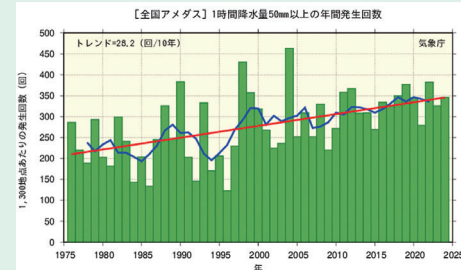
「ゼロカーボンシティ」とは、2050年に二酸化炭素を実質ゼロにすることを目指す旨を首長が公表した地方自治体のことです。

能美市ゼロカーボンシティ宣言
令和5年第1回能美市議会定例会で、井出市長がゼロカーボンシティを宣言しました。2030年までに温室効果ガスを2013年比50%削減、2050年までに実質ゼロを目指す、取り組み始めています。



令和4年8月4日、過去に経験したことのない大雨によって、寺畠町と鍋谷町に「避難指示」が発令。幸い人命にかかわる被害はなかったものの、床下・床下浸水、土砂災害などの被害が多く発生しました。

最近10年間（2015～2024年）の平均年間発生回数（約334回）は、統計期間の最初の10年間（1976～1985年）の平均年間発生回数（約226回）と比べて、約1.5倍に増加しています。



出典：金沢地方気象台・東京管区気象台「石川県の気候変動」、気象庁

アプリを使って楽しくお得にエコアクション！

エコ・アクション・ポイント

環境省が推進する環境に良い行動（エコアクション）を行うことでポイントがもらえるアプリで、貯めたポイントは能美市指定ごみ袋（250円）などに交換できます。今秋には、能美市が発行する自治体ポイント「能美トチポ」とも交換可能になる予定です。



こんな活動でポイントがもらえます

●イベントの参加
能美市が指定した環境イベントに参加した人にポイントを付与します。7月は、6日の根上海岸での海岸清掃（詳しくは本紙25ページ）、13日の「のみ環境フェスタ2025」が対象です。どなたでも参加できます。環境活動に参加してポイントも貯めましょう。

●古紙の回収リサイクル

新聞紙、雑誌、段ボールなどは分別してリサイクルセンターへ。ふれあいリサイクルセンターでは古紙計量機を利用すると重さに応じてポイントが貯まります。



古紙をはかりに置いて、アプリのマイQRコードを読み取り部にかけず



日常で取り組みやすい項目を追加してリニューアル

より使いやすく、取り組みやすい内容を加え、さらに多くの人が活用できるよう、7月中旬ごろからアプリをリニューアルします。普段の買い物や家の中などで、さまざまな取り組みを通して、

SDGsの達成やカーボンニュートラルの実現を目指しましょう。皆さんぜひご活用ください。

脱炭素ポイントSPOBY（スポビー）

通勤や通学、買い物に行くときに徒歩や自転車移動したり、マイボトルを使用したりすることで、脱炭素ポイントが貯められるアプリです。それぞれの活動に対して、どれだけの二酸化炭素等を削減できたかを「脱炭素量」として見える化します。ポイントが貯まると、「能美トチポ」と交換できます。



地球にも僕たちにもやさしい取り組みなのだ！
みんなも使ってみてね！

エコ・アクション・ポイント

- ①下の二次元コードからアプリをダウンロード
- ②新規会員登録



SPOBY（スポビー）

- ①下の二次元コードからアプリをダウンロード
- ②新規登録
- ③能美市のコミュニティに参加
- ④位置情報を「常に許可」に設定



楽しく学んで、能美市や地球の未来を考えよう！

入場無料

※飲食ブースと一部の体験ブースは有料です。

能美市誕生 20 周年記念事業 のみ環境フェスタ 2025

～SDGs・カーボンニュートラル子どもと未来の能美環境フェスタ～

日時 7/13 (日) 10 時～15 時 場所 根上総合文化会館円形ホールほか

学ぼう！
カンキョーゾの
おもしろ環境ゼミナール
お笑い芸人が
おもしろおかしく
パフォーマンス

作ろう！
ものづくりで
SDGsを学ぼう！
Art Project
for SDGs
ペットボトルキャップを使って、
みんなで1つの作品を作ろう！
木工作品づくり
森の素材を使ったオリジ
ナルグッズを作ろう！
Myリフレクター（反射板）づくり
オリジナルのリフレクターを
作って交通安全を考えよう！
（先着 100 名限定）
アフリカ布のハギレを使った
オリジナル巾着づくり（有料）
テーブルランタンづくり
スライムづくり など

やってみよう！
ゲームで環境学習
クイズに答えて、持続可能なま
ちを作ろう
電気エネルギーを作ろう
手回し発電機とソー
ラーバッテリーの力で
鉄道模型を走らせよう
ミニ信号機を点灯せよう
半導体と LED を使った電子回路
を作り、信号機を点灯せよう
（小学校高学年対象）
環境すごろくで挑戦
巨大すごろくでエコな取り組みを
知ろう！
など

登録しよう！
アプリ登録サポート
「エコ・アクション・ポイント」「スポビー」「トチポ」
「のみヘルス」の登録サポートデスクを設置します。
※持ち物：①スマートフォン（マイナンバーカード
読み取り機能付き）
②マイナンバーカード
③メールアドレス
④（マイナンバーカードの）署名
用電子証明書暗証番号（6桁以上）
アプリを登録して
エコ活動や健康づく
り活動でポイント
をゲットしよう！

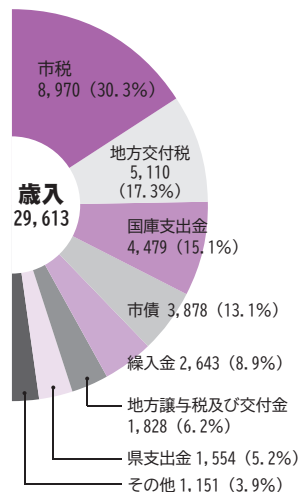
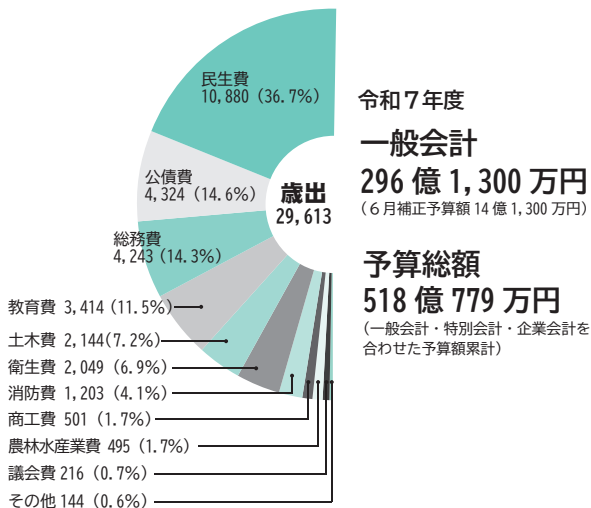
食べよう！
おいしい SDGs
地元食材を使ったメニューや郷土料理、世界の料理
などを食べて、買って SDGs を考えよう！
スタンプラリー
各ブースを回ってスタンプを集めよう！
スタンプを集めて景品をゲット！
フードドライブ
消費・賞味期限まで1か月以上、未開封、常温保
存可能なものを集めます
など



その他の出展内容は、
ホームページをご確認ください。

【主催】能美市、能美市民環境ネットワーク
【後援】能美市教育委員会【協力】石川県立寺井高等学校

【一般会計 歳入・歳出】（単位：百万円）



重点事業

・能美市役所本庁舎防災・機能強化事業 （8億7,400万円）

本庁舎地下1階の電源設備等が手取川洪水浸水想定区域であるとともに、経年による更新時期を迎えていることから、本庁舎北側に新たな庁舎を増築し、電源設備等を1階に移設・更新します。

また2階は里山の四季を楽しめる市民の憩いの場、相談コーナーやデジタル時代に対応したコワーキングスペースなど多用途に活用するほか、大規模災害時には、外部からの応援職員や支援物資の受け入れ施設として活用します。

さらに根上総合文化会館から教育委員会を本庁舎3階へ移転し、災害時の業務継続と災害対応力の強化を図り、フリーアドレス化による執務スペースの有効活用と業務の効率化に取り組みます。

・能美市立病院～今後の在り方に向けて～ （3,050万円）

施設老朽化や経営状況、人材不足の課題解決に向け、令和8年4月から介護老人保健施設「はまなすの丘」を能美市立病院内に移設し、今後の施設改修費に係る経費の削減や、病院と介護老人保健施設での医師等の兼務による人材の有効活用を図ります。移設に向けて施設基準等を満たすために必要となる施設・設備等の改修を実施します。

また新たに「能美市立病院在り方検討委員会」を立ち上げ、新築の可能性も視野に入れながら、地域医療体制と能美市立病院の将来について幅広い観点から検討します。



防災・機能強化施設イメージパース

・能美根上駅周辺活性化整備事業 （6,200万円）

能美根上駅前広場に能美電車両を移設し、車内に無人店舗を整備するなど駅周辺の利便性を高めるとともに賑わいを創出します。

・能美根上駅にぎわい事業（150万円）

能美根上駅旧駅務室に整備するカフェおよび駅前広場に移設する能美電車両を活用した無人店舗オープンにあわせて、にぎわいイベントを実施します。

・屋外掲示板設置事業（700万円）

能美根上駅に壁掛け式の屋外掲示板を設置し、能美市や市内企業の魅力を発信し、人材確保につなげます。

・行財政改革推進検討事業（865万円）

市制施行二十周年を迎え、本市が30年、50年と成長し続けられるよう、全庁の業務について総点検を行い、業務の適正化・効率化につなげます。

令和7年度6月補正予算

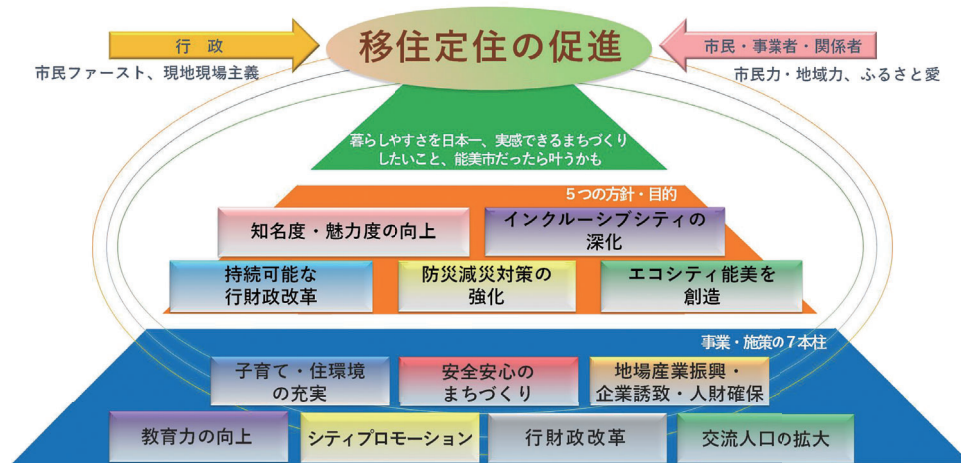
能美市の予算と施策

問 / 財政課 ☎ 58-2203 ✉ zaisei1@city.nomi.lg.jp

令和7年第2回能美市議会定例会で補正予算案が可決されました。

今年度当初予算は編成時期が市長選挙と重なったため、一般会計については経常的経費を中心とした「骨格予算」として編成されています。

今回の補正予算では、事業・施策の7本柱と5つの方針・目的のもと、更なる「移住定住の促進」につながるよう新たに政策的経費を盛り込み予算編成を行いました。



5つの方針・目的

防災減災対策の強化

過去の災害を教訓に、市民の生命と財産を守ることを最優先に、安全・安心な生活のため、国・県の協力を得ながら防災減災対策を更に強化します。

インクルーシブシティの深化

これまでの取り組みをしっかりと評価するとともに、強みである市民力・地域力にデジタル技術を活用し、地域共生社会の実現および自然動態の増進を図ります。

知名度・魅力度の向上

ウェルビーイングの向上を推進し、地域ブランドの確立に向け、引き続き取り組んでいきます。

エコシティ能美を創造

カーボンニュートラルを宣言するSDGs未来都市として、地球温暖化対策実行計画に掲げた2030年度の目標達成に向け、市民、事業者、行政が連携して脱炭素社会を実現するとともに、自然景観を守り、農業の振興を図ります。

持続可能な行財政改革

市制二十周年を迎えた令和7年度を機に、全ての事業・施策を見直しスクラップ&ビルドを重ね持続可能な能美市を目指します。

ホームページ・キャラクターの活用

- ・**シティプロモーション事業（120万円）**
首都圏の大規模会場でのイベント出展や、インスタグラム等を活用し、市外県外での知名度向上を図ります。
 - ・**キャラクター活用事業（150万円）**
市応援大使就任3年目を迎えた「シナモール」をフル活用するために、声を活用したPRアイテムを制作し、各種プロモーションを実施します。
 - ・**ホームページ更新事業（1,051万円）**
市公式ホームページのCMS（コンテンツ・マネジメント・システム）を更新し、Webアクセシビリティのさらなる向上を図ります。
- インバウンドへの対応**
- ・**プロモーション事業（600万円）**
県内の訪日外国人観光客が増加する中、市内インバウンド需要へ対応するため、九谷焼等の能美市なら

ではの素材を活用した、周遊型スタンプラリーの実施や、モニターツアーの開催など、観光コンテンツ造成に向けた取り組みに対して、補助金を交付します。

人材の確保

- ・**看護師人材確保事業（100万円）**
看護師の人材確保を図るため、市内の病院や訪問看護ステーションに看護師として就職し、1年以上継続して雇用される予定の市民に対して、補助金を交付します。
- ・**外国人にやさしいまちづくり事業（30万円）**
貴重な働き手として外国人労働者が増加する現状に対応し、外国人労働者やその家族が安全安心に生活するため、外国人労働者と市内企業や町会・町内会をつなぐ労働者サポート体制の構築業務を国際交流協会に委託し、実施します。

エコシティ能美を創造

リスタート！

～2025年度上半期SDGs・カーボンニュートラル推進強化～

- ・**SDGs推進事業（418万円）**
市民が地球環境の変化や企業・団体の環境にやさしい取り組みについて知って学び、脱炭素への行動変容につなげられるよう「のみ環境フェスタ」や「Art Project for SDGs」などの環境イベントを開催します。
- ・**ゼロカーボンチャレンジ NOMI（369万円）**
環境行動実践者拡大に向け、アプリにおいて家庭や職場で日常的に取り組みやすい項目を追加するとともに、アプリ内のポイントを「能美トチポ」と交換できるようリニューアルします。

持続可能な行財政改革

計画策定と整備事業

- ・**総合計画・総合戦略策定事業（1,435万円）**
まちづくりの総合的な指針となる「総合計画」と、人口減少や少子高齢化の克服を目指す「総合戦略」を一体的に策定し、より具体的かつ戦略的な施策展開を目指す。
- ・**立地適正化計画策定事業（220万円）**
将来、都市の低密化により生活サービスの維持が課題となることが見込まれる中、高齢者などが福祉・商業施設へ公共交通でアクセスしやすい環境整備が求められています。そのため、福祉や交通を含めた都市構造を見直し、「立地適正化計画」策定に向けた関連施策の整理と課題分析を行います。
- ・**福岡保育園施設整備事業（1,925万円）**
福岡保育園の民営化に向け、新園舎建設用地の測量および造成設計を実施します。

その他の主な事業は、市ホームページに「令和7年度6月補正予算のあらまし」を掲載していますので、そちらもご覧ください。



農業振興

- ・**農村DX推進事業（200万円）**
人手不足の解消と生産性の向上につながる支援策として、デジタル技術を活用した農業の実現に向け、農家の需要が高いスマート農機を幅広く対象とした導入支援を行います。

NOMI ※デジタル市民ファースト

～スマホの中に、あなたの市役所を～

- ・**ネットdeスマート申請事業（706万円）**
住民異動届の記載事項を事前にスマートフォン等で入力できるシステムを導入することで、窓口で書く手間を省き、手続き時間の短縮を図ります。
- ・**リアルタイム窓口推進事業（413万円）**
事前予約により混雑を解消し、質の高い市民サービスを提供するために、来庁予約システム・混雑状況サイトを導入します。
- ・**窓口コミュニケーション支援事業（137万円）**
外国人をはじめ聴覚障がい者や高齢者などの聴覚弱者が、安心してコミュニケーションが行えるよう、134言語に対応する字幕表示システムを導入します。

防災減災対策の強化

大雨災害や地震被害を教訓に

- ・**指定避難所環境整備事業（730万円）**
災害発生時に円滑に避難所を開設できるよう、避難所にキーボックスを設置するほか、夜間の安全確保のため、蓄電式発電機などを整備します。
（指定避難所数：25か所）
- ・**災害対応力強化事業（225万円）**
災害対応力強化に向け、外部からの応援職員などの受け入れに係る受援計画を見直し、通信の途絶への備えとして衛星携帯電話を整備します。
- ・**防災行政無線設備追加整備事業（2,787万円）**
津波避難エリア滞在者に対して津波警報等を確実に周知できるよう、根上海岸沿いに防災行政無線設備の追加整備を行います。
- ・**災害時車両避難場所整備事業（5,000万円）**
災害時において不足する車両避難場所を拡充するため、指定緊急避難場所である辰口運動公園の車両避難場所の拡張整備を行います。

ハード事業

- ・**市道改良事業（緊急自然災害防止対策）（400万円）**
道路の事前防災を強化するため、市道下徳山辰口線の道路法面における湧水箇所の発生要因を把握し、効果的な排水対策を講じるための調査設計を実施します。
- ・**防災センター施設改修事業（309万円）**
消防職員（指令員）の適切な職場環境を整えるため、仮眠室増設、シャワー室や女性専用施設新設などの改修工事を行うにあたり、工事設計業務を行います。
- ・**消防施設等整備事業（255万円）**
火災や災害時の水利確保に向けて耐震性貯水槽の新規整備にかかる工事実施設計、測量を行います。
（設置場所：未信町公民館）

インクルーシブシティの深化

インクルーシブシティ構想の推進

- ・**スマートインクルーシブシティ推進事業（1億1,370万円）**
デジタル認証アプリを活用し24時間利用可能な無人型施設（公民館等）の入退室や荷物受渡し・日雑品の買い物・決済等が可能となるよう、スマート物流サービスの構築に向け実証します。

デジタル公民館のさらなる活用

- ・**eスポーツ普及推進事業（59万円）**
eスポーツを通して、多世代交流の促進および地域コミュニティの活性化を図るため、町会・町内会などに対する出前講座を実施し、地域への普及・定着を支援します。

あたたかで健康な能美市

- ・**病児保育運営支援システム導入事業（245万円）**
能美市病児保育センター利用者の利便性向上を図るため24時間オンラインによる空き状況の把握や予約登録が可能となるシステムを導入します。
- ・**生活習慣改善支援事業（497万円）**
生活習慣の改善に取り組む市民や市内で働く人の健康づくりをさらに推進するため健康アプリ「健康マイレージ」において、3つの周遊ルートに加え新たに6つの周遊ルートのマップ化を進めるとともに、利用者のインセンティブとして「能美トチポ」を付与します。
- ・**任意予防接種事業（72万円）**
子宮頸がん予防対策として、平成18年度～平成20年度生まれの女性で、HPVワクチンを一度も接種していない人を対象に、HPV任意予防接種の費用を助成します。

知名度・魅力度の向上

買い物・飲食

- ・**辰口フラワーハウス跡地利用推進事業（2,800万円）**
賑わい交流拠点の整備に向け、辰口フラワーハウスの跡地を活用し、用地を取得するほか、整備計画の方針や官民の役割などについて専門家の意見を取り入れ、具体的な検討に着手します。

子育て・住環境の充実・地域力の強化

- ・**寺井中央児童館施設整備事業（1,010万円）**
慢性的な駐車場不足の問題を解消するため、寺井中央児童館西側の駐車場用地を新たに購入し、駐車場整備を実施します。
- ・**市指定文化財等補助金交付事業（303万円）**
市指定無形民俗文化財である「道林町獅子舞ドットコセー節」で使用する獅子頭の修繕と蚊帳の新調に係る費用について助成を行います。

令和7年は能美市誕生20周年を記念した
各種イベントを開催していきます。

詳しくは
こちら



能美市誕生20周年記念事業



のみっ子フェスタ★2025

6月14日、根上総合文化会館で、のみっ子フェスタ★2025を開催しました。
700人を超える子どもたちが訪れ、工作・買い物・運動遊びコーナーなどを楽しみました。
また能美市誕生20周年を記念していしかわズービックによるパースデライブなども行われ、大盛況でした。



第68回全国銃剣道能美大会

6月15日、寺井体育館で第68回全国銃剣道能美大会を開催し、
全国から97チーム609名の選手が出場しました。

自衛隊団体の部では、金沢市の第14普通科連隊Aチームが18年
ぶりに優勝を果たし、会場は大いに盛り上がりしました。

また同会場では能美市誕生20周年を記念した「ミッションスタ
ンプラリー」や「フोटスポット」を実施したほか、能美市観光物
産協会による能美市の特産品販売も行われました。



試合の様子



自衛隊団体の部で優勝した
第14普通科連隊Aチーム



チビッ子九谷太鼓による歓迎演奏



ミッションスタンプラリーを楽しむ親子